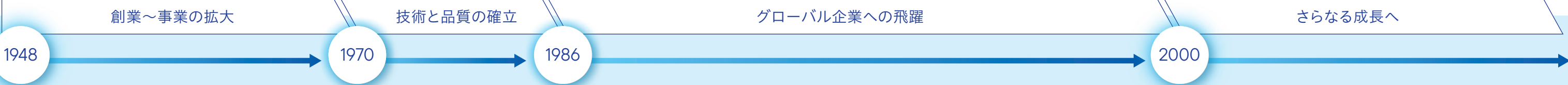


価値創造の歩み

当社は創業以来、社会のニーズにいち早く対応し、より高意匠・快適な操作を実現してきました。
その事業領域は、今や自動車関連以外にも拡大しています。



社会のニーズにいち早く対応

1948



テールランプスイッチ

難しくて手間がかかり、誰もやりたがらないスイッチ製品をあえて「人が手掛けないことこそやる」として創業

1966



リバーシブルキー

キー山を両面にカットして、表裏どちらからでも挿せるキーを開発

1981



アウターミラー

国内ドアミラー解禁を予見して、先行して開発

1962



シートベルト(2点式)

乗員の保護安全ニーズが高まる時代が必ず来ると予測し、シートベルトを開発

1967



シフトレバー

米国でのAT車の普及が進んだことに着目し、シフトレバーを開発

1983



リモートキー

宅配業者からの要請で、車両から離れたところからでもドアの施解錠ができる電波キーを開発

1989



世界初

機械式エアバッグ

当時高価だった電気式に対し安価な機械式を開発し、エアバッグ普及に大いに貢献

1993



世界初

水発泡成形ポリウレタン製ステアリングホイール

世界で初めて水発泡によるウレタン成形技術を開発し、フロンの使用を廃止

1993

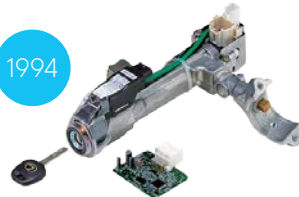


日本初

パワーウィンドウスイッチ(挟み込み防止機能付)

電子回路による保護装置を内蔵し、挟み込み事故に対する安全性が向上

1994



イモビライザーシステム

車両の盗難防止ニーズのさらなる高まりを受けて暗号化技術を採用し、セキュリティ製品の電子化が加速

1997



フォースリミッター付きシートベルト

プリテンショナーによるシートベルトの巻き込み力を適度に緩和させる機能を採用

2003



モーターリトラクター付シートベルト

衝突する前に作動し、安全性を高めるプリクラッシュセーフティシステムに対応したシートベルトを開発

2008



日本初

3Dドライ転写工法によるステアリングホイール

環境負荷の少ない転写フィルムにより複雑な曲面への加飾を実現

2018



日本初

デジタルアウターミラー

空力特性とデザイン性を兼ね備えた筐体を開発

2020



TOKAI RIKA Digitalkey®

デジタルキー事業を本格化し「TOKAI RIKA Digitalkey®」ブランドを設立。2022年度から「Bqey」、無人レンタカーシステムサービス「Uqey」を開始

より高意匠・快適な操作を実現

1963



レバー式ウィンカースイッチ

インパネにあるスイッチをステアリングコラム回りに移動し手元操作を実現

1965



パワーウィンドウスイッチ

クルマの高級化の流れを受けて、窓を電動で開閉するスイッチを開発

1976

日本初

テンションリデューサー付きシートベルト

装着中にシートベルトを緩める機能を採用

1970年代

レバーコンビネーションスイッチ

ウィンカーに加え、さらにライト、ワイパーの各種スイッチをステアリングコラム回りに移動させ、操作性と安全性を向上

1978



樹脂製ホイールカバー

金属と比べデザイン自由度と軽量化メリットのある樹脂製のホイールカバーを開発

1999

日本初

キーフリーシステム

盗難防止性と利便性を両立させた日本初のスマートキーシステムを開発

2000

世界初

本宅ステアリングホイール

ウォールナットなどの銘木から削りだし匠の技術と現代の生産技術を融合

2003

日本初

シフトパイワイヤシフター

HV車やEV車にマッチする電子式シフトレバーを開発

2003

スマートエントリー&スタートシステム

盗難防止性と利便性をさらに進化させたスマートキーシステムを開発

2010

世界初

高輝度塗装仕様マーク

金属光沢を高輝度塗装で実現

2014

タッチパッド

スマートフォン感覚のなぞり操作と振動フィードバックによる先進的な操作デバイスを開発

2023



ZENAIMキーボード

自動車用スイッチの知見を活かして、最高峰のゲーミングキーボードを開発

2025

世界初

WFO®(ホイールフルオーナメント)

骨格アルミホイール専用に新開発塗料を使用し、アルミホイールに遜色ない質感の加飾を実現